オーディエンスレスポンスシステム
Interwrite Response

使用の手引
— 教職員用 —

東京医科歯科大学
医学部医学科
目次

はじめに .............................................................................................................................. 2
ソフトウェアのダウンロード ............................................................................................... 2
ソフトウェアのインストール ............................................................................................... 3
Interwrite Response 用パワーポイントの作り方 ............................................................... 4
動作確認 .......................................................................................................................... 6
回答の確認 ........................................................................................................................ 13
Interwrite Response を使った授業 .................................................................................... 16
参考 .............................................................................................................................. 18
はじめに

オーディエンスレスポンスシステム（アンサーパッド、トータライザーなどとも言う）は、テレビのスタジオ参加番組でもみかける人数表示システムのことです。最近、教育現場でも取り入れるところが増えてきました。

医学科では、Interwrite Response（チエル株式会社）というシステムを購入し、学生の授業に活用しています。このシステムでは、PowerPointを用いて、質問を作成します。

この手引は、システムを初めて使用する教職員の方を想定して作成したものです。ソフトウェアのダウンロード、PowerPointでの質問スライドの作り方、動作確認、回答の確認、システム借用方法などを記載しています。

ソフトウェアのダウンロード

Windows XP/VISTA対応版のInterwrite Response（以下IWR）のソフトは、本学図書館e-learningのページ（http://lib.tmd.ac.jp/el.html）からダウンロードできます。「リンク」欄の「Interwrite Response」の「ソフトウェア」をクリックしてください。

MAC対応版は、http://www.einstruction.com/support_downloads/downloads.htmlからダウンロードできます。
ソフトウェアのインストール

1. アイコンをダブルクリックします。

2. Windows Vista で「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「許可」をクリックしてください。

3. しばらく待つとウィザードが始まります。

「次へ」をクリックしてください。

ディレクトリを指定したい場合以外は、そのまま「次へ」

ふたたび待ちます。

「同意します」を選んで「次へ」をクリックしてください。

「インストール」をクリックしてください。

インストール完了です。「終了」をクリックしてください。
Interwrite Response 用パワーポイントの作り方

1. パワーポイントを起動してください。IWR インストール後、初めてパワーポイントを起動する際は、時間がかかることがあります。起動後は通常とおりスライドを作っております。スライドはすべてアンケートである必要はありません。パワーポイントには、アドインというタブができます（PowerPoint2007の場合）。アンケートのスライドを作ったら、アドインタブをクリックします。

2. New Question をクリックします。
3. Question Properties が開きます。Question Name にはスライドのタイトルが自動的に入りますが、日本語は文字化けします。

この例では、以下のように設定しました。

**Question Name**: 空欄
**Question Type**: Survey（質問の種類：アンケート/調査）
**Choice Type**: Numbers（選択肢の種類：番号）
**Number of Choices**: 5（選択肢の数）
**Points**: 0（得点）
**Correct Response**: Any（正答肢の指定：いずれも（アンケートなので正答肢は無い））
**Number of Chances**: 1（回答できる回数）
**Timer**: 00:30（回答できる時間）

* Question Type（回答の種類）については、本手引の「参考」をご覧下さい。

設定が終わったら、OK をクリックします。

4. アンケートが設定されるとスライドの左隅にマークが表示されます。

以上の操作をすべてのアンケートスライドに行ってください。
動作確認

動作確認をする場合は、レシーバーとクリッカーを教務課医学教務掛から借りてください。

1. レシーバーを PC の USB ポートに差し込みます。

2. パワーポイントのスライドショーを起動すると、右の「We have detected ...」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックしてください。初めて使用する場合は、以下の3-6の設定を行ってください。

3. Windows Vista で、「セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、「ブロックを解除する」をクリックしてください。続いて「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「許可」をクリックしてください。

4. 「Responseを初めて起動したばかりで...」というメッセージが表示されたら、「ローカルのユーザーディレクトリ」を選択して「OK」をクリックしてください。

5. 「ソフトウェアをオンラインで登録しますか?」というメッセージが表示されたら、「いいえ」をクリックしてください。

6. 「Interwrite Responseのメイン画面に...」というメッセージが表示されたら、「起動時にこのファーストルックウィンドウを表示する」のチェックを外して、ウィンドウを閉じてください。
7. ソフトが起動します。

8. 「応答の収集-新しいセッション」というウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

9. 「即興オプション」というウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。
   このマニュアルでは事前にパワーポイントの各アンケートシートに対し設定を行っていますので、ここでオプションを設定する必要はありません。

10. 画面上部に以下のようなバー（ツールバー）が表示されます。黄色い部分のく＞内は始め、＜？,？＞のように2つのクエスチョンマークが並んでいるが、1分弱で英数字に変わります。

11. クリッカーの電源を入れます。表面左側のスライドスイッチを「I」側に押し上げてください。
   クリッカーの画面に何も表示されない場合は、省電力機能が働いたためなので、エンターキー（画面下部の矢印の付いた緑のキー）を押してください。エンターキーを押しても表示されない場合は、電池を交換してください。
12. PC 画面上部の黄色いバーの＜＞内に表示された最初の英数字を、クリッカーで入力し、エンターキーを押してください（英数字はいつも同じではありません）。

（例）＜＞内の最初の英数字は「5」

クリッカーの「5」を押し、エンターキーを押してください。

13. クリッカーと PC の間で通信が成り立つと、クリッカーの画面にセッション番号（PC の黄色いバーの＜＞の前の英数字）が表示されます。
上記の例では、「ANS: 8C58 」という表示になります。

14. PC の黄色いバー右端には、通信が成り立ったクリッカーの数が表示されます。

（例）通信が成り立ったクリッカーの数が2個の場合

15. PC に表示されたツールバーは任意の位置に移動することができます。バーの上にマウスを移動し、が表示されたら左ボタンを押しながらドラッグしてください。
バーの横幅を変えもできます。バーの右下をドラッグしてください。
バーを折りたたむこともできます。バーの左上のマークをクリックしてください。
16. パワーポイントのスライドショーを通常通り進めてください。アンケートスライドまできたら、質問の開始ボタンをクリックしてください。

17. 指定された時間のカウントダウンが始まります。「0」になるまでにクリッカーで回答してください。

18. 上記のアンケート例は五択なので、クリッカーの1-5までのいずれかの番号を押して、エントーリーを押してください。
19. ツールバーに、その時点での回答者数が表示されます。また、残り時間が10秒以下になるとアニメーションが表示されます。

20. 回答時間が終わると、各選択肢の回答者数が自動的にグラフで表示されます。グラフは任意の位置、大きさに変更できます。

グラフの種類も変更できます。本手引の「参考」をご覧ください。

指定時前に受付を締め切ることもできます。回答の停止ボタンをクリックしてください。

ただちにグラフが表示されます。

次のスライドに進むには、グラフを閉じてください。
21. 表示をカスタマイズすることもできます。ユーザー設定をクリックし各種の設定をしてください。

通常のツールバー

質問ステータスと RF ステータスを非表示にしたツールバー

ユーザー設定

カウントダウンのアニメーションを表示させたくない場合は、チェックを外す

「マイクラス」のバーを表示させたくない場合は、チェックを外す（下図参照）

黄色のバーを表示させたくない場合は、チェックを外す（下図参照）
22. 動作確認が終了したら、パワーポイントを終了します。

23. IWR のツールバーを閉じます。セッションの終了ボタンをクリックしてください。

24. 右のウィンドウが表示されたら、「クラスの終了」をクリックします。

25. 下のウィンドウが表示されたら、「終了」をクリックします。
回答の確認

動作確認後に、回答データの確認を行いたい場合は以下のように操作してください。

1. PCのデスクトップにIWRのアイコンがある場合は、ダブルクリックしてください。アイコンが無い場合は、スタートメニュー＞すべてのプログラム＞Interwrite Learning＞Response 辿ってください。

2. IWRが起動したら、「マイデータの管理」をクリックしてください。

3. 「セッション」タブをクリックしてください。

4. 「マイクラス...」をクリックします。
5. 問題や回答数を再確認することができます。確認後は「閉じる」をクリックしてください。

6. 回答データを以下の手順で EXCEL に取り込むこともできます。

(A) 「マイデータの管理」で、該当のセッション選び、「セッションのエクスポート」をクリックします。

(B) ファイル形式を「TXT-プレーンテキスト」に変更し、「次へ」をクリックします。

(C) ファイル名とエクスポート先のディレクトリを指定し、終了をクリックします。
(エ) EXCEL を立ち上げ、メニューの「開く」をクリックします。ファイルをエクスポートしたディレクトリを選び、ファイル形式を「テキストファイル」にします。ファイルが表示されるので選択し、「開く」をクリックします。

(オ) 文字コードが「Unicode(UTF-8)」になっていることを確認し、「カンマやタブなどの...」を選択し、「次へ」をクリックします。

(カ) 「カンマ」にチェックをつけ、「次へ」をクリックします。

(キ) 最初の列のデータ形式を「文字列」に変更し、「完了」をクリックします。

(ク) データが EXCEL で開かれます。

*最初の列を文字列にしないと Clicker ID の 516E27 が ID ではなく 5.16E29 (=5.16 × 10^{29}) という数値になってしまう。これは E を指数としてみなす EXCEL の機能によるものです。
Interwrite Response を使った授業

【事前に】
教務課医学教務掛宛にメール（gakumu1@ml.tmd.ac.jp）または電話（内線 5120）で、インターライトレスポンスの予約をお願いいたします。

予約の際に必要な事項
● 連絡担当者（所属、氏名、メールアドレス、内線または PHS）
● 使用責任者（所属、氏名）
● 使用日時
● 使用場所（学外での使用は原則としてお断り申し上げます）
● 使用目的（講義名）
● クリッカー台数（最大 256 台）
● PC 借用の要・不要（PC の借用を要請されなかった場合は、IWR を事前にインストールした PC をお持ちください）
● 使用場所への運搬の要・不要（クリッカーは 32 台ずつ 8 つのキャリーケースに入っています。運搬を要請されなかった場合は、医学教務掛まで受け取りにお越しください）
● 職員の立会いの要・不要 （初めての使用で操作に不安がある、学生へ操作方法を説明して欲しいというような場合は、職員が立会うこともできます。）

【授業開始時】
1. キャリーケースを開けて、学生に 1 台ずつクリッカーを持っていくよう声をかけます。
2. キャリーケース内からレシーバーを取り出し、PC の USB インターフェースに挿しこみます。
3. PC を起動し、プロジェクターに接続します。
4. パワーポイントを起動します。「IWR の動作確認」を参考にスライドショーに切り替えます。
5. RF ステータス（黄色のバー）のく間に英数字が表示されるのを確認して、学生に以下のように呼び掛けます。なおここでは質問として、多肢選択を想定しています。内容・表現は適宜変更ください。
   「本日の授業では、オーディエンスレスポンスシステムを使用します。「笑っていよいよ」や「クイズ ミリオネア」などでは、スタジオの回答者数を表示するシ
ステムがありますが、それと同様のものです。
（クリッカーを見せながら）皆さんが持っていったものはクリッカーと言います。
左側に電源スイッチがあります。上にスライドして電源を入れてください。
（スクリーンを指し示しながら）スクリーンに表示されているカギカッコ内の最初の1文字を押して、エンターキーを押してください。エンターキーはクリッカーの画面の下にある、矢印の付いた緑のボタンです。皆さんのクリッカーとPCの間に通信が成り立つと、カギカッコの左側の4桁の英数字がクリッカーに表示されます。
授業の中で、幾つか質問をしていきます。回答してくださいと言ったら、正しいと思う番号のボタンを押し、その後エンターキーを押してください。番号を押し間違えた場合は、エンターキーを押す前に、エンターキーの右隣にある三角形のボタンを押してください。その後、正しい番号を押してエンターキーを押してください。
クリッカーには省電力機能がついています。画面が消えた場合は、エンターキーを押してください。
ここまででよくわからない人は手を挙げてください」
手を挙げた学生のところに行って操作を指示してあげてください。

6. 出席者数とRFステータス（黄色のバー）の右端に表示される数が一致したら、授業を開始してください。

【授業終了時】
1. 学生に、クリッカーの電源を切って、キャリーケース内の正しい番号のところで戻すよう指示してください。
2. パワーポイントとIWRを終了し、PCをシャットダウンします。
3. レシーパーをPCから外し、キャリーケースの所定の位置に戻します。
4. 借用PCのデータを持ちかえられたい場合は、「回答の確認」に従ってデータをエクスポートし、USBフラッシュメモリに移してください。
5. 医学科教務掛（内線5120）に、授業が終了したのでインターライトレスポンスを回収するよう連絡してください。もしくは、医学科教務掛まで直接お返しください。
参考

1. Question type （質問の種類）

・ Multiple Choice（多肢選択）：複数の選択肢から正しい回答を選ばせます。正答の数を設定できます
・ True/False（正誤）：正（T）または誤（F）のボタンを押させます
・ Series（並べ替え）：複数の選択肢を正しい順番に並べさせます
  例）以下のできごとを古い順に回答しなさい（正答：25431）
     1. 大政奉還
     2. 大化の改新
     3. 関ヶ原の戦い
     4. 鎌倉幕府の成立
     5. 平安京遷都
・ Short Answer（単語入力）：11 文字以内で、任意の英字（A〜E）と数字（0〜9）、マイナス、小数点を組み合わせて回答させます
・ Numeric（数字入力）：11 文字以内で、数字、マイナス、小数点を使って回答させます
・ Survey（アンケート/調査）：複数の選択肢から回答を１つ選ばせます。正解はありません

2. グラフの種類の変更

（例） 縦棒グラフを円グラフに変更する場合
学務部教務課医学教務掛
医歯学総合研究棟Ⅰ期棟3階
gakumu1@ml.tmd.ac.jp
内線 5120

2009/07/15